

2021年3月 日本貿易振興機構（JETRO）ホーチミン事務所 作成

項目	バトナム	根拠資料
1. 基礎データ		
高等教育機関数（大学・大学院・その他）	大学：237校、アカデミー：28校 大学院：223校 （※2019年時点）	1. 「Higher education statistics for the school year 2018-2019」（教育訓練省） 2. 「バトナムにおける高度人材」（JETRO）
高等教育の卒業生数（学部生、院生）	大学卒業生：341,633人 大学院卒業生：38,021人（修士36,476人、博士1,545人） （※2018年時点）	1. 「Higher education statistics for the school year 2017-2018」（教育訓練省） 2. 「Higher education statistics for the school year 2018-2019」（教育訓練省）
高等教育概要（入学、学生生活、卒業）	通常、18歳から高等教育を開始する。大学受験の方法はいくつかあるが、高校全国模試での出願が最も多く、この方法での受験生の合格率は62%である。 大学は大都市に集中しているため、親元を離れる学生が多い。多くは、勉強、クラブ活動に時間を費やすが、就職機会の拡大に繋がると考え、インターンシップで早期に長めの実務経験を積む学生もいる（主に最終学年）。	1. http://www.hanoimoi.com.vn/tin-tuc/Tuyen-sinh/942344/hon-440000-thi-sinh-trung-tuyen-dai-hoc-trong-nam-2019 （ハノイ人市民委員会の電子新聞） 2. インタビュー（大学新規卒業生）
学生が就職する一般的な方法、一般的なプラットフォーム（就職情報サイト名など）	経験を積む、ネットワークを広げる、就職機会を得るなどの理由で最終学年時にインターンシッププログラムに参加するケースが多い。 人材紹介会社の調査で、インターンシップの探索方法として、就職サイトが効果的だと考えられている（新卒者の58%）。以下、紹介（19%）、ソーシャルメディア（12%）、就職説明会（6%）、大学からの推薦（2%）が続く。 一般的な就職情報サイトはVietnamworksとCareerbuilderである。ただし、企業が大学に直接コンタクトしての採用も増加している。	1. インタビュー（大学新規卒業生） 2. 「Fresh Graduate」（Navigos Group：人材紹介会社） 3. 「Online Recruitment Market in Vietnam Mid-year 2019」（Vietnamworks：人材紹介会社）

項目	ベトナム	根拠資料
卒業後の一般的なキャリア形成	<p>大学卒業後に就職活動を行うことが多く、時期は決まっていない。多くの大学で、卒業するには卒業論文、またはインターンシップ報告書が必須とされており、卒業生の多くはインターンシップ経験がある（B&Company調査：95%）。</p> <p>人材紹介会社の調査で、若年労働者の69%が転職を想定している。主な転職理由は、給与への不満、成長機会の不足である。</p> <p>卒業後、または数年の勤務を経て起業する場合もあるが、最近ではIT系のスタートアップ企業もあるものの、家業の手伝いなども含めて分野は幅広く、小資本で始められる事業がほとんどである。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. インタビュー（大学新規卒業者） 2. 「ベトナムにおける高度人材」（JETRO） 3. 「Fresh Graduate」（Navigos Group） 4. 「Vietnamese Generation Y：Career Ambition and startup desire」（Navigos Group）
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	<p>新卒者の多くは外資系企業での勤務に関心を持っている。仕事の面白さ、キャリアアップ、高給などが理由である。</p> <p>国営企業は職場環境が自由でなく、個人的な成長に繋がらないとして避けられるが、中には安定性などから志望される場合もある。</p> <p>海外勤務は行ける一部の者にとっては最高の選択肢だが、現地での仕事・生活への不安も強い。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. https://cafef.vn/2-3-sinh-vien-viet-nam-muon-lam-viec-trong-khu-vuc-nha-nuoc-vi-thich-on-dinh-20170116160713323.chn（大手金融取引証券情報のWebサイト）などより統合 2. インタビュー（大学新規卒業者）
学卒者／院卒者の給与の考え方や相場	<p>給与の重要性は高く成功の尺度と捉えられている。不満がある場合は1年程度勤務した後、昇給交渉したり退職する場合もある。一方キャリア初期段階では給与以上に労働環境や成長機会も重視される。</p> <p>人材紹介会社の調査（2018年）で新卒者給与は通常：500～700万VND/月（業界による）、最高はIT業界：平均750万VND/月。</p> <p>2020年の大卒者の最低賃金規制は地域により異なるが330～470万VND/月。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. インタビュー（大学新規卒業者） 2. 「Fresh Graduate」（Navigos Group） 3. 「Decree No. 90/2019/ND-CP」（最低賃金を規定）

項目	ベトナム	根拠資料
学生との主要交流イベント（日本企業も参加できるイベント）	就職イベントは主に大学で開催される。大規模なものでは何千人もが参加する。毎年3月、または4月に国民経済大学で「NEU Career Expo」が開催され、ハノイの様々な大学から学生1万人以上、日本企業など50社以上が参加する。	http://fbm.neu.edu.vn/ngay-hoi-viec-lam-dh-kinh-te-quoc-dan-neu-career-expo-2019/ （National Economics UniversityのWebサイト）
2. 日本語人材		
外国への留学生数、うち日本への留学生数	外国にいる留学生総数：108,527人（語学学校除く） 日本にいる留学生総数：34,276人（日本語学校除く） （※2018年時点）	http://uis.unesco.org/en/uis-student-flow#slideoutmenu （UNESCO）
日本語専攻の卒業生数	日本語専攻卒業生：552人（日本語専攻設置6大学の合計） （※2019年卒業生数）	日本語学科設置6大学のWebサイト（Note参照）
日本語を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	人気：日本語通訳、日本語教師（特に日本語学校で）、日系企業（特にIT企業）。 一般的：ベトナム内の日系企業。多くは、日常日本語を使う必要のある仕事に就く。日本で就職できる人も少数いる。	インタビュー（日本語専攻の卒業生）
キャリアへの一般的な考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	日本語専攻の学生の多くは、「狭き門だが、できれば日本で就職したい」と思っている。高収入で日本語や文化を身に付けられるからだが、経験不足で文化に馴染めるかなどは心配である。 「行けた場合はできるだけ長期で働きたい」と考えるのが一般的で、残業や過労死などの日本の悪いイメージはメディアによる誇張とも考えられている。日本語専攻の卒業生は、責任感、プロフェッショナリズム、忠誠心を仕事上重要な価値観と考えている。	インタビュー（日本語専攻の卒業生）

項目	ベトナム	根拠資料
日本語を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベント、大学就職課へのコンタクト、など）	<p>各大学の日本語学科にワークショップの開催などを依頼可能。</p> <p>一部の大学では、日本企業と日本語専攻の学生向けの就職説明会を開催。例えば、毎年4月から7月頃に、JICA、ハノイ貿易大学（FTU）、ベトナム日本人材開発インスティテュート（VJCC）により開催される「Japan Career Fair」がある。</p>	<p>http://bktphcm.net/vieclam/Co-hoi-cho-sinh-vien-muon-lam-viec-tai-Nhat-Ban（Ho Chi Minh City University of TechnologyのWebサイト）</p>
日本語専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>・ベトナム国家大学外国語大学（Vietnam National University - University of Languages and International Studies）：政治・ジャーナリズム分野に著名人を多数輩出、外国語教育でも有名な名門大学。 （http://www.vnu.edu.vn）</p> <p>・ハノイ大学（Hanoi University）：日本語学科の他、IT専攻では外国語（日英）で授業が行われる。 （https://hanu.edu.vn）</p> <p>・ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学（University of Social Sciences and Humanities HCMC）：日本を含めたアジア研究で有名、日本語スピーチコンテスト主催。 （http://www.hcmussh.edu.vn）</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 左記3大学のWebサイト 2. インタビュー（日本語専攻の大学新規卒業生）
3. IT・デジタル関連人材		
(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用		
IT・デジタル専攻の卒業生数	IT専攻卒業生：50,000人（短大卒業生含む） （※2018年推定）	「Knowledge for students about IT profession」（情報通信省：2018年）

項目	ベトナム	根拠資料
ITを専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	<p>人気：ローカル大手IT企業：Viettel、VNPTや大手外資企業：LG、Canon、Intelなどが主に評判、研修制度、報酬などから志望される。</p> <p>一般的：専攻を活かせる、キャリアアップの可能性がある、充実した福利厚生があるなどの条件から、IT企業や様々な業界のIT部門を選択する。</p>	インタビュー（IT専攻の大学新規卒業者やIT人材の採用企業担当者）
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	<p>大多数はベトナムで職を得るが、IT実務、語学の両方で優れる一部の学生は、海外での就職も選択肢として考える。</p> <p>ベトナム国内の外資企業は、専門的な仕事環境、成長機会、高収入の場と見なされている。</p>	<p>1. インタビュー（IT専攻の大学新規卒業者）</p> <p>2. https://baodautu.vn/nhan-luc-cong-nghe-thong-tin-duoc-san-don-d120612.html（情報通信省傘下のメディア「Bao Dau Tu」）</p>
外国語力（日本語、英語）	<p>IT専攻の英語の卒業要件は一般的にTOEIC450点以上程度で、特にリーディング、ライティングの能力は高い。</p> <p>ごく一部の大学では日仏との提携で仏語、日本語（JLPT N3）を学習している例がある。</p>	<p>1. 各大学のWebサイト</p> <p>2. インタビュー（IT専攻の大学新規卒業者）</p>
第三国（当該国&日本以外）での就職状況	<p>日本以外で人気があるのは、韓国、シンガポールなど。韓国には「VisaE7」適用などの制度がある。シンガポールにはGoogle、Grabなどの世界的な企業の地域本部が多い。</p>	<p>1. インタビュー（IT専攻の大学新規卒業者）</p> <p>2. https://careerbuilder.vn/vi/talentcommunity/xuat-khau-chuyen-gia-va-ky-su-co-hoi-tim-viec-thu-nhap-cao.35A4EC98.html（CareerBuilder）などより統合</p>
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	<p>海外勤務を目指すIT専攻の卒業生にとって、日本は情報技術大国というイメージで、最大の就職先である。日本勤務となれば、高収入、充実した福利厚生が保証される。ただし、言語が壁である。</p>	インタビュー（IT専攻の大学新規卒業者）

項目	ベトナム	根拠資料
IT関連専攻を有する主要高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）	<p>・ハノイ工科大学（Hanoi University of Science and Technology / HUST）：最古で最大の総合技術大学。日仏豪などとIT分野の連携プログラムがある。 （https://www.hust.edu.vn）</p> <p>・ホーチミン工科大学（Ho Chi Minh University of Technology / HCMUT）：南部トップのIT大学。 （https://www.hcmut.edu.vn）</p> <p>・FPT大学（FPT University）：IT分野で最も著名な私立大学。IT専攻では日本語習得コースがあり、日本の大学との提携が多い。</p>	<p>1. 左記3大学のWebサイト 2. インタビュー（IT人材の採用企業担当者）</p>
IT・デジタルを専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	<p>毎年7月に、ハノイ、ホーチミンでVietnamWorks（ベトナムの就職サイト最大手）が、IT企業に就職したい学生を対象に「Tech Expo Job Fair」を開催している。また、企業と協力して、学内でのセミナーや就職説明会が多数行われている。</p>	<p>1. 各大学のWebサイト 2. インタビュー（IT人材の採用企業担当者）</p>
(2) 実務経験者（大卒者）の採用		
IT・デジタル分野での就労者数	<p>IT分野での就労者数：922,000人 （※2019年推定）</p>	<p>「Knowledge for students about IT profession」（情報通信省：2018年）</p>
実務経験者（転職者）の就職方法	<p>多くはネットを利用する。「ITViec」などのIT専門の就職サイトやソーシャルメディア（Facebook Groups）など。ヘッドハンティングも利用される。</p>	<p>1. インタビュー（IT従事者） 2. インタビュー（IT人材の採用企業担当者）</p>

項目	ベトナム	根拠資料
外国語力（日本語、英語）	職種や企業によってレベルは異なるが、IT人材は基本的に英語が可能。しかし、会話は苦手な場合が多い。ベトナムのIT業界では、日本を除いて一般的に日本語は必要ない。このため、日本企業は日本語学習を提供・支援することが多い。	1. インタビュー（IT従事者） 2. インタビュー（IT人材の採用企業担当者）
IT・デジタル分野の実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	就職サイトやFacebookの利用は有効。毎年7月に、ハノイ、ホーチミンでVietnamWorks（ベトナムの就職サイト最大手）が「IT Job Fair - Tech Expo」を開催している。	1. インタビュー（IT従事者） 2. インタビュー（IT人材の採用企業担当者） 3. 「Tech Expo」（VietnamWorks）
4. 機械工学・電気関連人材		
(1) 大学生・大学院生の新卒者の採用		
機械工学・電気関連専攻の卒業生数	機械工学・電気専攻卒業生30,386人（ベトナム政府調査に回答した183大学の合計） （※2018年）	https://vietnamnet.vn/vn/giao-duc/tuyen-sinh/sinh-vien-nganh-ky-thuat-dat-viec-nhat-sau-khi-tot-nghiep-ra-truong-549607.html （Vietnam Net：情報通信省傘下のオンラインニュース機関）
機械工学・電気関連系を専攻する学生の人気の就職先／一般的な就職先	人気：Honda、Bosch、Samsung、Unileverなどの外資大手企業。 一般的：自動車などの製造業やプラントなどの多様な業界で就職機会がある。技術、能力によるが、専攻に拘らず工学学位を活かせる企業を選択する。仕事については採用後に教わることになる。	インタビュー（機械工学・電気専攻の大学新規卒業生、上級技術者）

項目	ベトナム	根拠資料
キャリアへの考え方（海外勤務や外国企業への勤務意欲、仕事で大事にしていることなど）	<p>海外勤務は「国際的な経験」、「高収入」を得る絶好の機会と考えられている。日本や韓国は支援制度や採用機会が多くあるため、人気が高い。</p> <p>ベトナム国内の外資企業も、収入、研修などから人気が高い。</p>	インタビュー（機械工学・電気専攻の大学新規卒業者、上級技術者）
外国語力（日本語、英語）	<p>機械工学・電気専攻の英語の卒業要件は、一般的にTOEIC450点以上程度で、特にリーディング、ライティングの能力は高い。</p> <p>ごく一部の大学では日仏との提携でフランス語、日本語（JLPT N3）を学習している例がある。</p>	<p>1. インタビュー（機械工学・電気専攻の大学新規卒業者、上級技術者）</p> <p>2. 各大学のWebサイト</p>
第三国（当該国&日本以外）での就職状況	日本以外では、韓国が支援制度が幅広く、人気が高い。厳しい要件（工学学位、実務経験、語学力）があるが、採用されると優遇措置（E7ビザ、宿泊施設、航空券などの提供）、高収入を得られる。	<p>1. インタビュー（機械工学・電気専攻の大学新規卒業者、上級技術者）</p> <p>2. https://careerbuilder.vn/vi/talentcommunity/xuat-khau-chuyen-gia-va-ky-su-co-hoi-tim-viec-thu-nhap-cao.35A4EC98.html（CareerBuilderのWebサイト）</p>
日本企業や日本での勤務の考え方（あれば）	<p>日本に対して先進工業国のイメージである。日本企業は蓄積が多く、正しい手順で業務を行うイメージがある一方で、それが変化、革新の遅れに繋がっていると考えられる人もいます。</p> <p>日本では、機械工学・電気業界の雇用機会は多いが、日本語能力の要件（N1、N2）が障壁というのが共通認識である。</p>	インタビュー（機械工学・電気専攻の大学新規卒業者、上級技術者）

項目	ベトナム	根拠資料
機械工学・電気を専攻する学生へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	大学でセミナー、または企業で見学会・ワークショップを開催するのが一般的である。大学主催の就職説明会に参加する方法もある。例えば、毎年9月に、ホーチミン工科大学（Ho Chi Minh City University of Technology）で「BKHCM CAREER FAIR」が開催される。	1. インタビュー（機械工学・電気専攻の大学新規卒業者、上級技術者） 2. 各大学のWebサイト
機械工学・電気関連系専攻を有する有力な高等教育機関3校程度とそれぞれの特徴、ウェブサイト（英語）、連絡先	<p>・ハノイ工科大学（Hanoi University of Science and Technology / HUST）：最古で最大の総合技術大学。 （https://www.hust.edu.vn）</p> <p>・ダナン工科大学（Da Nang University of Technology / DUT）：中部トップの工科大学。日本語での研究プログラムも実施している。 （http://dut.udn.vn）</p> <p>・ホーチミン工科大学（Ho Chi Minh University of Technology / HCMUT）：南部トップの工科大学。日本語での応用課程や、長岡技術科学大学との提携授業がある。 （https://www.hcmut.edu.vn）</p>	1. インタビュー（機械工学・電気専攻の大学新規卒業者、上級技術者） 2. 左記3大学のWebサイト
(2) 実務経験者（大卒者）の採用		
機械工学・電気関連分野での就労者数	約570,000人（コンピューター、光学製品、電子電気機器、機械、自動車業界の雇用人数） （※2018年推定）	企業データベース（B&Company）
実務経験者（転職者）の就職方法	多くはネットを利用する。「ITViec」などの機械工学・電気専門の就職サイトやソーシャルメディア（Facebook Groups）など。ヘッドハンティングも利用される。	インタビュー（機械工学・電気専攻の上級技術者）

項目	ベトナム	根拠資料
外国語力（日本語、英語）	一般的に、機械工学・電気専攻の技術者はTOEIC450点程度の基本的な英語能力を持っている。ベトナムでこの分野で働く場合、日系企業を除いて日本語は必要ない。企業が日本語学習を提供・支援するのが一般的である。	1. インタビュー（機械工学・電気専攻の上級技術者） 2. 各大学のWebサイト
機械工学・電気を専攻する実務経験者へ日本企業がコンタクトする方法（イベントなど）	「Vietnamworks」、「CADjobs」、「Facebook Groups/Pages」などのネットや、ヘッドハンティングが主に利用される。 就職説明会もあるが、主ではない。	1. インタビュー（機械工学・電気専攻の上級技術者） 2. 各大学のWebサイト
5. その他		
当該国政府の高度人材育成方針	政府予算の少なくとも20%が教育・訓練に割り当てられ、経験豊富な外国人教師、科学者招致の環境・条件を整備している。 特に、IT、コンピューター工学などの特定分野に注力しており、科学技術系の高等教育、大学院、研究開発の予算増が見込まれ、科学技術系企業に優遇を与えるなどが考えられる。	1. 「Law on education 2019, Article 96」 2. https://vovworld.vn/vi-VN/binh-luan/nang-cao-chat-luong-nguon-nhan-luc-viet-nam-803288.vov （The Voice of Vietnam Online Newspaper）などより統合 3. https://moet.gov.vn/tintuc/Pages/doi-moi-can-ban-toan-dien-gd-va-dt.aspx?ItemID=6432 （教育訓練省）
新型コロナウイルスの影響（短期的な変化に加え、構造的な変化等も見られる場合はそれも記載）	短期的には採用ニーズは前年同期比で減少し、多くの企業は採用を控える傾向にある。2020年第2四半期の失業率は前年同期比0.57%増の2.73%となった。 オンライン採用が今後の流れとなりそうである。学生がオンラインでの採用に慣れてきており、多数の候補者の中から能力の高い候補者を獲得できる機会にも繋がるなど、採用効果が向上している。工場が中国からベトナムへ移転しつつあり、今後、製造業の採用ニーズは増加に向かう見込みである。	1. https://www.gso.gov.vn/lao-dong/ （ベトナム統計総局） 2. http://www.antv.gov.vn/tin-tuc/kinh-te/xu-huong-phong-van-tuyen-dung-truc-tuyen-mua-dich-311914.html （人民警察のコミュニケーション部門） 3. 人材紹介会社、オンラインニュースの統合